

伊勢半本店 紅ミュージアム 企画展

# 江戸「匠」の巧み

## Design



2012年10月6日[土] → 11月25日[日]

【開館時間】11:00~19:00(最終日は17:00まで) ※いずれも入館は閉館30分前まで

【休館日】毎週月曜日(ただし、月曜日が祝日または振替休日の場合は翌日休館) 【企画展観覧料】一般500円 【主催】伊勢半本店 紅ミュージアム 【協力】其角堂コレクション

伊勢半本店 紅ミュージアム

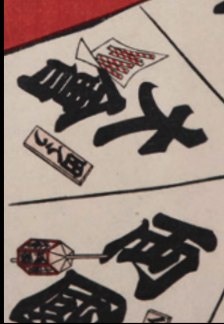
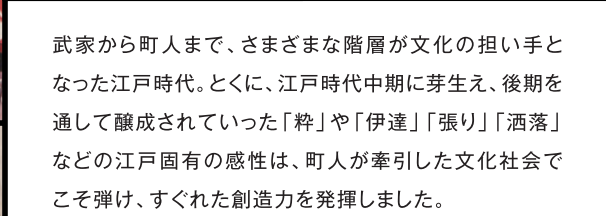
東京都港区南青山6-6-20 K's南青山ビル1F

TEL. 03-5467-3735

<http://www.isehanhonten.co.jp>



# 巧妙洒脱、これぞ江戸クオリティ



武家から町人まで、さまざまな階層が文化の担い手となった江戸時代。とくに、江戸時代中期に芽生え、後期を通して醸成されていった「粋」や「伊達」「張り」「洒落」などの江戸固有の感性は、町人が牽引した文化社会でこそ弾け、すぐれた創造力を発揮しました。

たとえば装いの世界では、綿や格子柄に、茶や鼠、藍などの渋い色でまとめた着こなしが「江戸モード」として確立します。意気を張り合う男たち・小粋で洒落た女たち、江戸の美意識を存分に反映したスタイルは、上層階級ではなく江戸町人層(中下層階級)に端を発して見事に花開くのです。為政者のための文化に終始せず、日常の何気ない事柄におもしろみを見出し、洒落つ気たつぷりにいじり競い合い、ときに辛辣な風刺をする。そんな感性がそこかしこに注がれた文化が展開してゆきます。

いま、我々が目にする江戸の作品は、褪せることのない魅力にあふれています。機智に富み遊び心あふれる意匠構成、柔軟で斬新な発想、卓越した描写力と色彩感覚、加えてそれらを形にする職人の技。そうしてつくりだされた数多のデザインは、江戸の巧妙洒脱な感性をあざやかに映し出します。



本展では、江戸時代後期から幕末期につくられた画譜や絵手本、染織・工芸品、版画・摺り物などを中心に、江戸デザインの豊かさと巧みさ、そして粋な色をご紹介します。技も感性もきわだって洗練されていたこの時期ならではの心粋のデザイン&ワークをご覧ください。



<併催企画>  
**■ギャラリートーク** 学芸員が展示内容について解説します  
 日 時：①2012年10月19日(金)  
 ②2012年11月16日(金)  
 いずれも15:00から40分程度  
 聴講料：無料(ただし、企画展観覧料は別途必要)  
 ※事前予約は不要です。

[企画展観覧料] 一般500円  
 小学生以下と障害者手帳提示者ならびに同伴者1名は無料  
 ※観覧料と引き換えに、もれなく企画展限定リーフレット(1部)が付きます。  
 ※会期中、再来館されたお客様に限って、観覧チケットの半券をお持ちいただくと、観覧料を100円引きします(ただし、再来館の場合はリーフレットは付きません)。

[協力] 其角堂コレクション  
 [図版] 表・裏ともにすべて其角堂コレクション蔵  
 作品保護のため会期中、一部展示替えを行います。

[交通機関]  
 ●地下鉄  
 東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線  
 「表参道」駅下車 B1出口より徒歩12分  
 B3出口(エスカレーター・エレベーターあり)より徒歩13分  
 ●バス  
 ①渋谷駅東口バスターミナル51番乗り場  
 都01系統 新橋駅前行き「南青山七丁目」下車 徒歩1分  
 都01系統 六本木ヒルズ折返し「南青山七丁目」下車 徒歩1分  
 都01系統 東京ミッドタウン前(循環)「南青山七丁目」下車 徒歩1分  
 ②渋谷駅東口バスターミナル59番乗り場  
 渋88系統 新橋駅前行き「南青山七丁目」下車すぐ  
 [会場]  
 伊勢半本店 紅ミュージアム  
 東京都港区南青山6-6-20 K's南青山ビル1F  
 TEL.03-5467-3735 <http://www.isehanhonten.co.jp>

